発行日 2010年 1月 8日(金) 発行部署 CKFGr環境委員会事務局

# IS014001認証の適用範囲が拡大登録されました。

去る2009年11月11日~13日にてIS014001定期審査及び、子会社である岩代精器㈱を含め た、臨時の拡大審査が実施され、審査機関による判定の結果、12月18日に認証登録されまし





オープニングミーティングの様子



書類審査の様子



現場審査の様子



\* \* 2009年度環境管理活動継続的改善事例 \* \*

### 1.環境教育の実施

従業員の環境知識向上を図るため、以下の教育を 実施致しました。

- ①環境委員会メンバーへの 「内部環境監査員養成教育」の実施(09年10月)
- ②職制・主任・係長・班長等を対象とした、 自部署の業務に係わる 「環境法令に関する教育」の実施(09年12月)



「環境法令に関する教育」の様子

#### 2.地域社会とのコミュニケーション

地域社会貢献への積極的な取組みとして、福島県がの活動を実施しております。

#### ふくしきエコチェレンジ事業(学校版)原資提供

福島県では、地球温暖化の防止に向けて、子どもたちが自主的に取り組む節電及 び節水活動に応じたポイントを付与し、子どもたちが環境活動に使用する物品等 と交換することで、活動の一層の促進を図る活動を実施しています。当社は、原 資提供企業として参画しています。

#### 福島議定書参加の小・中学校

事業参加申込

取り組み 結果提出 ポイント 付与

ポイント還元(商品引換)

福島県

福島県地球温暖化防止活動推進センター

連携

原資提供

出資(寄付)の 働きかけ

事業所

※参画企業として、福島県のホームページに当社が掲載されておりますので、ご覧下さ

### 福島議定書締結

	福島議定書		袑
福島県知事 様			E
	**************************************	1 % 26702	1
以下のような物理を企業的します	PRODUNDEN	REAL .	ï
and the second second	Section 1		
・電工を活動会等を元よる電気値) ・最終の、単型的間の活行 ・信物、GA、機能の工業選手のPT	The state of the s		븰
242			墁
			1
使用意料の部屋			ŧ
			ι
			7
事項化対策の取扱を請求	Rintenis		涯
-SILER, ASSESSES			IP:
-IANZ, SHINDOWN			
HET TO SAMORE	(WEBMIN) (ME)		
ゼロエミッションの数様を	(開業物社日) [信息]		_

では、CO2排出量の削減 定め、知事と議定書を交 福島議定書」事業を実施ります。 りょり。 :、今年度よりCKF二本松工 :事業へ参画し、H20年度 ∼11月の実績から、1%削減 に活動を実施して参りま 果、CO2排出量を4.7%削 ことができました。



# \* \* 2009年度環境管理活動継続的改善事例 \* \*

# 3.ボランティア活動

ボランティア活動として、お昼休みの時間を利用し、工場周辺道路の清掃活動を実施致しました。 ※各工場、年4回実施(6月、9月、11月、3月)

- ●二本松工場 豊島硝子様・柏洋硝子様前 T字路~国道4号線 奥の松酒造様~枡記念病院様 までの間 豊島硝子様・柏洋硝子様前~ 市道大山方面象目田集会所前 までの間
- ●福島工場 福島市荒井山道市道周辺



●棚倉工場 棚倉町上台地区町道周辺



●岩代精器 \_本松市 東新殿字平石田周辺



## 4環境パフォーマンス指標値

- ①C02排出量原単位7%削減(売上高百万円あたりC02排出量)
- ②廃棄物原単位7.5%削減(売上高百万円あたり廃棄物排出量)

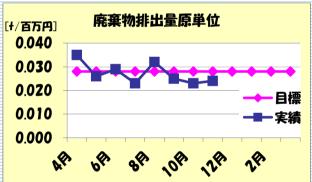
※基点:それぞれ2005年度実績から

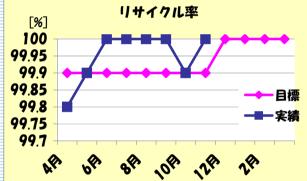
③リサイクル率目標値100%



### **CKF**

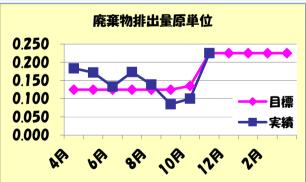


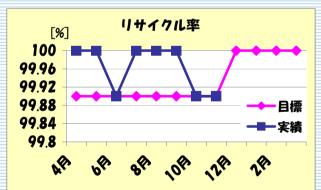




### 岩代精器







# 

# 事務局からのお知らせ

## <u>二本松工場 第1回 リスクコミュニケーション地域説明会 開催</u>

- 1.日時 1/15(金)13:00~15:00
- 2.場所 第1~3会議室及び、製造工程

地域との積極的なコミュニケーションとして、環境リスクに関する正確な 情報を地域の皆様と信頼関係の中で共有し、お互いに意思疎通を図ってい くため、地域の区長様、近隣企業様、行政機関の参加のもと、当社の環境 保全の取り組みについて紹介する地域説明会を実施致します。

当日は、総勢19名の方々が来社され、地域説明会に参加する予定でござい ます。



# 環境用語マメ知識

### リスクコミュニケーションって何?

化学物質による環境リスクに関する 正確な情報を市民、産業、行政等の すべての者が信頼関係の中で共有 し、お互いに意思疎通を図っていく ことを「リスクコミュニケーショ ン」と呼んでいます。

